

秋の叙勲・褒章

瑞宝双光章



相野谷和明さん
(長須)

昭和50年に岩井市消防団に入団。分団長・副団長を歴任し、平成21年に坂東市岩井消防団長に就任されました。平成22年には坂東市消防団長に就任され、豊富な経験と見識のもと組織改革（旧岩井の8個分団、旧猿島の9個分団を統合再編し、坂東市消防団第1分団から第16分団に名称を統一）を行うなど、平成27年までの40年の間、地域住民の生命財産を守るために尽力されました。



新谷嘉延さん
(逆井)

昭和50年に社会福祉法人さしま福祉会を設立後、同年に若草明德保育園、平成5年に若草明德幼稚園を開設。平成9年に特別養護老人ホームファミール境、平成26年には四季の郷を開設し、現在も理事長として、高齢者福祉の向上・発展に大きく貢献されています。また、坂東市及び境町社会福祉協議会理事、坂東市民生委员会主任児童委員として地域住民の福祉発展のため、活躍されています。

瑞宝単光章



篠塚一志さん
(幸田)

昭和48年に篠塚建設株式会社を設立。関都建設株式会社では、工事長兼職長として朝

日新聞東京本社や自治医科大学附属病院、県内では筑波大学などの建造物の施工を手掛け、戦後の高度成長期に建設業界の担い手として活躍されました。また平成12年には安全優良職長労働大臣顕彰を受賞されるなど、後進の指導・育成に貢献されました。



鶴巻昇さん
(逆井)

昭和38年から平成18年の43年間、陸上自衛隊古河駐屯地関東支処古河補給処で全国の部隊などに対し、災害現場などに使われる施設器材の整備に従事されました。国連PKOなどで活動している現地の仲間たちが、無事に任務を遂行できるように願いながら、常に緊張感を持って後方支援に尽力されました。



吉原隆さん
(辺田)

藍綬褒章



海老原宣子さん
(神山)

昭和51年に関東鉄道株式会社水海道機関区に技術助手として鉄道員の一步を踏み出し、常総線運転士、駅助役、水海道乗務区長、守谷駅管区駅長などの要職を歴任され、平成27年には国土交通大臣賞を受賞されました。平成29年に退職されるまで41年の永きにわたり鉄道一筋で活躍され、お客様の安心・安全輸送を提供する職責を全うされました。

保護司として長年にわたり、地域の犯罪や非行をした人たちの立ち直りを助け、再犯を防止するよう改善厚生を援助し、その予防活動に尽力されたことにより、秋の褒章で藍綬褒章の栄に浴しました。海老原さんは、現在も猿島地区保護司会会長として活躍されています。

